

正誤表（質問書に対する回答No.4-9）

訂正箇所

誤

特記仕様書 P 4 8

2 2－2 4－7 施工 （１）塗装されている塗料

・危険物等チェックシート（別添－３）の作成及び管理

（７） 火災発生時等の脱出・避難

・二方向以上を確保した避難路や昇降口以外の非常時の脱出口設置の計画

・誘導灯の配置計画

（８） 作業従事者への教育・訓練

（９） 施工計画書チェックリストの確認、現場チェックリストの確認（別添－４）

2 2－2 4－5 作業主任者の配置

作業主任者の配置は、本特記仕様書 2 2－5－2 によるものとする。

2 2－2 4－6 材料

（１） 塗膜除去に使用する塗膜剥離剤は、ガイドライン（案）付属資料 1「土木鋼構造物用塗膜剥離剤及びこれを用いた塗膜除去工法の品質規格（暫定案）」によるものとする。ただし、剥離性については、1 回の塗布で除去できる塗膜厚の基準値、塗膜除去後の塗替塗膜の耐久性・防食性は除くものとする。

（２） 上塗塗装の塗色

上塗塗装の塗色は、下表のとおりとする。

橋梁名	種別	塗装箇所	上塗塗装の塗色
入間高架橋	塗替塗装（一般部）c－3－ （１）w、塗替塗装（特殊部）g －3－（１）w	鋼板桁、 鋼箱桁部	G 3 5－9 0 B うす緑色

共通仕様書 1 7－4－2（２）に規定する上塗塗装の塗色は、（社）日本塗料工業会塗料用標準色見本帳（2 0 2 4 年版）による。

なお、契約後現地における確認を行い、上記塗色の色系統と異なる場合で、請負代金額の変更が必要と認められるときは、監督員と受注者として協議するものとする。

2 2－2 4－7 施工

（１） 塗装されている塗料

旧塗膜及び湿潤化による塗膜除去方法は下表のとおりとする。

橋梁名	既存塗膜履歴	塗料	塗膜除去工 及び素地調整
入間高架橋	新設時	鉛系（下塗） 長油系（中塗、上塗）	塗膜剥離剤による除去後、プラス ト面成形動力工具による素地調整

塗膜剥離剤の 1 回当たりの標準使用量はk g/m 2 を想定しており、塗膜剥離剤塗布・塗膜除去を行う回数は 1 回を想定している。なお、実施にあたっては、現地における剥離状況の確認を行い、剥離剤の使用量及び除去回数等、塗膜除去工について変更が必要であると監督員が認めて工法等の変更を指示した場合、受注者はその指示に従うものとし、請負代金額の変更が必要と認められるときは、監督員と受注者として協議するものとする。

（２） 素地調整

素地調整種別は下表のとおりとする。

48

正

・危険物等チェックシート（別添－３）の作成及び管理

（７） 火災発生時等の脱出・避難

・二方向以上を確保した避難路や昇降口以外の非常時の脱出口設置の計画

・誘導灯の配置計画

（８） 作業従事者への教育・訓練

（９） 施工計画書チェックリストの確認、現場チェックリストの確認（別添－４）

2 2－2 4－5 作業主任者の配置

作業主任者の配置は、本特記仕様書 2 2－5－2 によるものとする。

2 2－2 4－6 材料

（１） 塗膜除去に使用する塗膜剥離剤は、ガイドライン（案）付属資料 1「土木鋼構造物用塗膜剥離剤及びこれを用いた塗膜除去工法の品質規格（暫定案）」によるものとする。ただし、剥離性については、1 回の塗布で除去できる塗膜厚の基準値、塗膜除去後の塗替塗膜の耐久性・防食性は除くものとする。

（２） 上塗塗装の塗色

上塗塗装の塗色は、下表のとおりとする。

橋梁名	種別	塗装箇所	上塗塗装の塗色
入間高架橋	塗替塗装（一般部）c－3－ （１）w、塗替塗装（特殊部）g －3－（１）w	鋼板桁、 鋼箱桁部	G 3 5－9 0 B うす緑色

共通仕様書 1 7－4－2（２）に規定する上塗塗装の塗色は、（社）日本塗料工業会塗料用標準色見本帳（2 0 2 4 年版）による。

なお、契約後現地における確認を行い、上記塗色の色系統と異なる場合で、請負代金額の変更が必要と認められるときは、監督員と受注者として協議するものとする。

2 2－2 4－7 施工

（１） 塗装されている塗料

旧塗膜及び湿潤化による塗膜除去方法は下表のとおりとする。

橋梁名	既存塗膜履歴	塗料	塗膜除去工 及び素地調整
入間高架橋	新設時	鉛系（下塗） 長油系（中塗、上塗）	塗膜剥離剤による除去後、プラス ト面成形動力工具による素地調整

塗膜剥離剤の 1 回当たりの標準使用量は1 k g/m 2 を想定しており、塗膜剥離剤塗布・塗膜除去を行う回数は 1 回を想定している。なお、実施にあたっては、現地における剥離状況の確認を行い、剥離剤の使用量及び除去回数等、塗膜除去工について変更が必要であると監督員が認めて工法等の変更を指示した場合、受注者はその指示に従うものとし、請負代金額の変更が必要と認められるときは、監督員と受注者として協議するものとする。

（２） 素地調整

素地調整種別は下表のとおりとする。

48

正誤表

訂正箇所	設計図 大泉高架橋 24/26 大泉高架橋 規制図 (その2)
誤	24 / 26 大泉高架橋 規制図 (その2) 練馬一般区道33-553通行止め(夜) 図面自動生成 大泉高架橋補修工事 図面の種類 大泉高架橋 規制図 (その2) 縮 尺 図面番号 設計会社名 施工会社名 事務所名 東日本高速道路株式会社 練馬支社 井沢 隆 幸 啓 所
正	24 / 26 大泉高架橋 規制図 (その2) 練馬一般区道33-553通行止め(夜) 図面自動生成 大泉高架橋補修工事 図面の種類 大泉高架橋 規制図 (その2) 縮 尺 図面番号 設計会社名 施工会社名 事務所名 東日本高速道路株式会社 練馬支社 井沢 隆 幸 啓 所

正誤表

訂正箇所

設計図 三芳町跨道橋 12/38
東草橋・吉拓歩道橋 交通規制図（その1）

誤

12 / 38

東草橋・吉拓歩道橋 交通規制図（その1）
二車線規制 Ⅱ×1×0×2・A1(三)(夜)(上り線)
二車線規制 Ⅱ×1×0×2・A3(三)(夜)(下り線)

※（ ）内KPは下り線

至練馬
(至新潟)

至新潟
(至練馬)

数量表	名 称	数 量	単位	備 考
	予告標識	10	枚	貸与品
	予告看板	2	枚	貸与品
	矢印板	必要数	枚	貸与品
	ラバーコーン	必要数	本	貸与品
	LED点滅灯	必要数	本	貸与品
	橋渡車	2	台	貸与品
	安全太郎	1	台	貸与品
	回転保安灯	2	台	貸与品
	指定方向矢印	1	台	貸与品
	LED表示板	1	台	貸与品
	発煙筒（設置・撤去）	12	本	受注者持
	交通監視員（規制材保守）	4	人	規制費に含む（交替含む）
	交通監視員A（工事箇所）	1	人	別途検測

※予告標識に設置するLED点滅灯は、必要に応じて追加する。
※ 発煙筒（5分用）使用本数は、各テーパー設置・撤去時本数3本/箇所とする。（設置時：3本、撤去時：3本）
※ ラバーコーン設置は20m間隔を標準とし、工事箇所については10m間隔とする。

関係自動車道 大泉高架橋補修工事	
図面の種類	東草橋・吉拓歩道橋 交通規制図（その1）
図 尺	図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 所 属 部 門 設 計 課

正

12 / 38

東草橋・吉拓歩道橋 交通規制図（その1）
二車線規制 Ⅱ×1×0×2・A1(三)(夜)(上り線)
二車線規制 Ⅱ×1×0×2・A3(三)(夜)(下り線)

※（ ）内KPは下り線

至練馬
(至新潟)

至新潟
(至練馬)

数量表	名 称	数 量	単位	備 考
	予告標識	10	枚	貸与品
	予告看板	2	枚	貸与品
	矢印板	必要数	枚	貸与品
	ラバーコーン	必要数	本	貸与品
	LED点滅灯	必要数	本	貸与品
	橋渡車	2	台	貸与品
	安全太郎	1	台	貸与品
	回転保安灯	2	台	貸与品
	指定方向矢印	1	台	貸与品
	LED表示板	1	台	貸与品
	発煙筒（設置・撤去）	12	本	受注者持
	交通監視員（規制材保守）	4	人	規制費に含む（交替含む）
	交通監視員A（工事箇所）	1	人	別途検測

※予告標識に設置するLED点滅灯は、必要に応じて追加する。
※ 発煙筒（5分用）使用本数は、各テーパー設置・撤去時本数3本/箇所とする。（設置時：3本、撤去時：3本）
※ ラバーコーン設置は20m間隔を標準とし、工事箇所については10m間隔とする。

関係自動車道 大泉高架橋補修工事	
図面の種類	東草橋・吉拓歩道橋 交通規制図（その1）
図 尺	図面番号
設計会社名	
施工会社名	
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 所 属 部 門 設 計 課

正誤表（質問書に対する回答No.4-5）

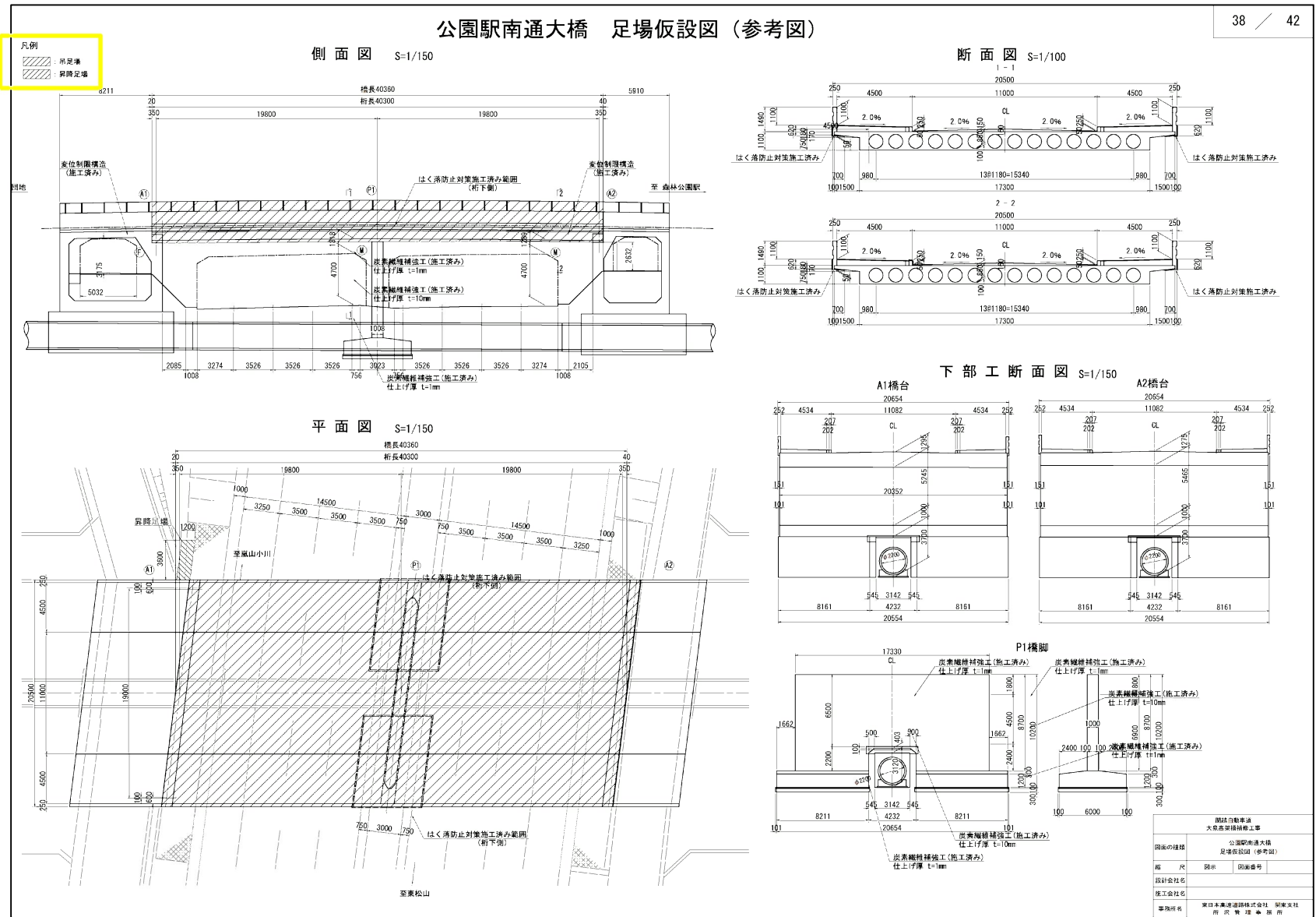
訂正箇所 誤	設計図 滑川町跨道橋 35/42 公園駅南通大橋 規制図（その1）
	公園駅南通大橋 規制図（その1） 橋面（東松山側）施工時：町道145号線 片側交互通行規制 側面図 S=1/150 断面図 S=1/150 平面図 S=1/150 仮設防護柵詳細図 S=1/20
正	公園駅南通大橋 規制図（その1） 橋面（東松山側）施工時：町道145号線 片側交互通行規制 側面図 S=1/150 断面図 S=1/150 平面図 S=1/150 仮設防護柵詳細図 S=1/20

正誤表（質問書に対する回答No.4-5）

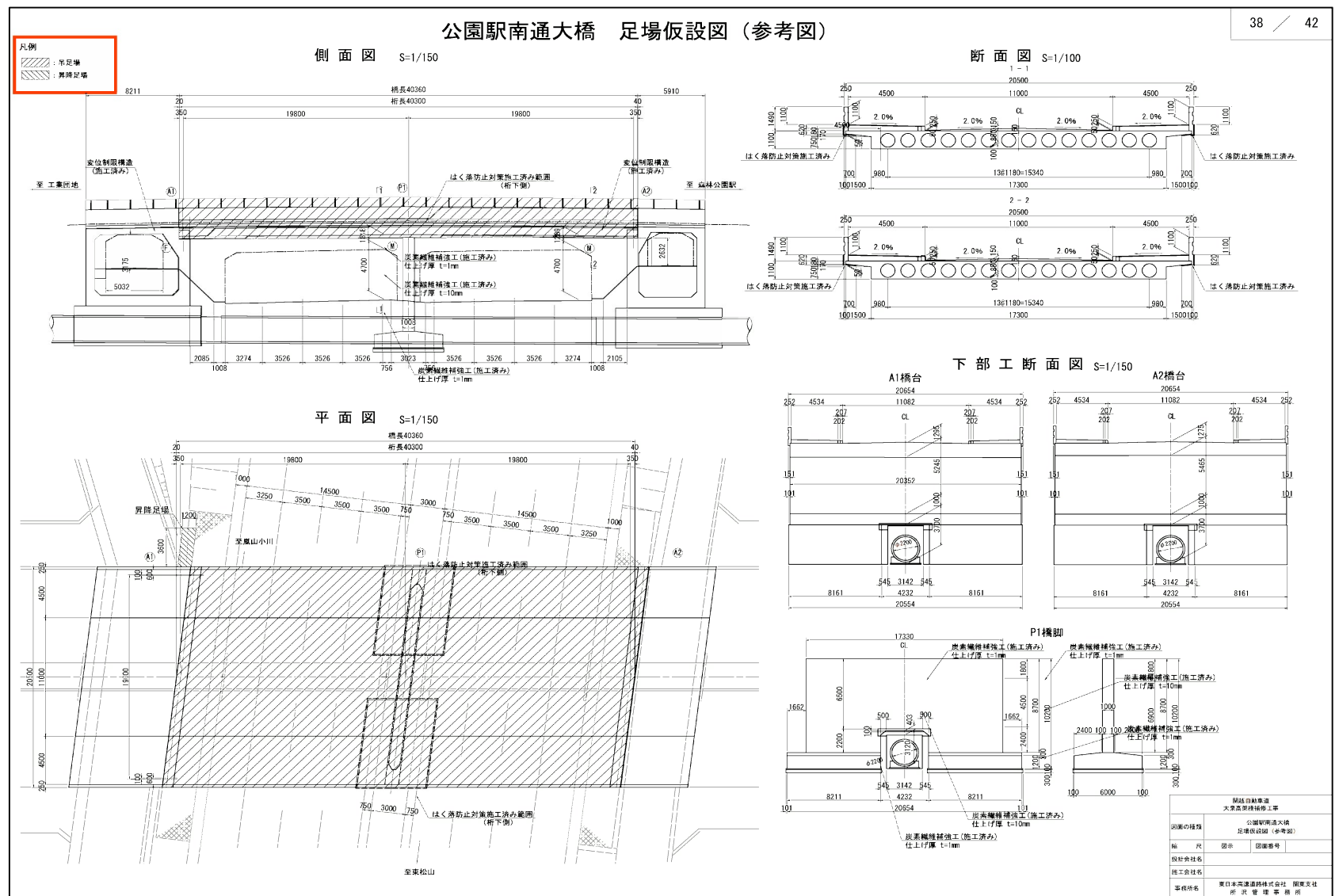
訂正箇所	設計図 滑川町跨道橋 36/42 公園駅南通大橋 規制図（その2）
誤	公園駅南通大橋 規制図（その2） 橋面(嵐山小川側)施工時：町道145号線 片側交互通行規制 側面図 S=1/150 断面図 S=1/150 平面図 S=1/150 仮設防護柵詳細図 S=1/20
正	公園駅南通大橋 規制図（その2） 橋面(嵐山小川側)施工時：町道145号線 片側交互通行規制 側面図 S=1/150 断面図 S=1/150 平面図 S=1/150 仮設防護柵詳細図 S=1/20

正誤表

訂正箇所	設計図 滑川町跨道橋 38/42 公園駅南通大橋 足場仮設図 (参考図)
誤	



正



正誤表（質問書に対する回答No.4-1）

訂正箇所

誤

割掛訂正箇所表参考内訳書

剥離剤用安全衛生保護具費(入)(銅)

【共通仮設費】

割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳	図面
剥離剤用安全衛生保護 具費(入)(銅)	塗膜剥離剤による有害物質を含む旧塗膜の除去工の施工に必要な、呼吸用保護具（送気装置、フィルター交換に要する費用を含む）、使い捨て防護服（タイプ4、5、6）、防護手袋及びシューズカバーに要する費用をいう。なお、呼吸用保護具本体はエアラインマスクとする。	入間高架橋 ・電動ファン付呼吸用保護具 4人分 4個 ・呼吸用保護具用7/16インチ 4人×4個/日×16日=256個 ・使い捨て化学防護服 4人×4着/日×16日=256着 ・防護手袋:256組 4人×4組/日×16日=256組 ・シューズカバー:各 256個 4人×4個/日×16日=256個 注)必要期間:16日	—

【仮設備工事費】

割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳	図面
足場工費A(入)	一般構造物の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	入間高架橋 P6:83.9 空 m3、必要期間 6.6ヶ月 (シート張り防護工有り)	○
足場工費B(入)	一般構造物の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	入間高架橋 A2:21.2 空 m3、必要期間 0.1ヶ月 (シート張り防護工有り)	○
移動足場工費(三)	橋梁下部工補修等に必要な移動足場工に要する費用をいう。	東永久保1号橋 ドラック架装770(デック旋回・ブーム型) 揚程 8m～10m 未満:10台・日	—
移動足場工費(三)(夜)	橋梁上部工または橋梁下部工補修等に必要な移動足場工に要する費用をいう。	東草橋・吉拓歩道橋 ドラック架装770(デック旋回・ブーム型) 揚程 8m～10m 未満:57.0台・日 東永久保1号橋 ドラック架装770(デック旋回・ブーム型) 揚程 8m～10m 未満:168.0台・日	—
移動足場工費A (滑)(夜)	橋梁下部工補修等に必要な移動足場工に要する費用をいう。	公園駅南通人橋(下) ドラック架装770(デック旋回・ブーム型) 揚程 8m～10m 未満:13.0台・日	—

正

【共通仮設費】

割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳	図面
剥離剤用安全衛生保護 具費(入)(銅)	塗膜剥離剤による有害物質を含む旧塗膜の除去工の施工に必要な、呼吸用保護具（送気装置含む）、フィルター交換に要する費用を含む）、使い捨て防護服（タイプ4、5、6）、防護手袋及びシューズカバーに要する費用をいう。なお、呼吸用保護具本体はエアラインマスクとする。	入間高架橋 ・呼吸用保護具本体（送気装置含む） 4人分 4個 ・呼吸用保護具用7/16インチ 4人×4個/日×16日=256個 ・使い捨て化学防護服 4人×4着/日×16日=256着 ・防護手袋:256組 4人×4組/日×16日=256組 ・シューズカバー:各 256個 4人×4個/日×16日=256個 注)必要期間:16日	—

【仮設備工事費】

割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳	図面
足場工費A(入)	一般構造物の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	入間高架橋 P6:83.9 空 m3、必要期間 6.6ヶ月 (シート張り防護工有り)	○
足場工費B(入)	一般構造物の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	入間高架橋 A2:21.2 空 m3、必要期間 0.1ヶ月 (シート張り防護工有り)	○
移動足場工費(三)	橋梁下部工補修等に必要な移動足場工に要する費用をいう。	東永久保1号橋 ドラック架装770(デック旋回・ブーム型) 揚程 8m～10m 未満:10台・日	—
移動足場工費(三)(夜)	橋梁上部工または橋梁下部工補修等に必要な移動足場工に要する費用をいう。	東草橋・吉拓歩道橋 ドラック架装770(デック旋回・ブーム型) 揚程 8m～10m 未満:57.0台・日 東永久保1号橋 ドラック架装770(デック旋回・ブーム型) 揚程 8m～10m 未満:168.0台・日	—
移動足場工費A (滑)(夜)	橋梁下部工補修等に必要な移動足場工に要する費用をいう。	公園駅南通人橋(下) ドラック架装770(デック旋回・ブーム型) 揚程 8m～10m 未満:13.0台・日	—